

体験学習ファシリテーション〈ベーシック〉

—体験学習のファシリテーションの基礎を学びたい人のために—

【ファシリテーター・トレーニング】

担当者	中村和彦（南山大学人文学部心理人間学科教授）
概要	<p>人間関係講座などの「体験学習」を修了された方が、「ラボラトリー方式の体験学習」の実施者（ファシリテーター）となって、体験学習プログラムを進行していき、学習者の学びを促進していくための基礎を学ぶための講座です。</p> <p>学校の教師、研修講師、人材開発担当者などの方で、教育の場で、体験学習や参加型教育を用いている方、体験学習のファシリテーションの基礎を学びたい方に最適な講座です。</p> <p>当センターが実施する類似の講座として「体験学習ファシリテーション〈アドバンス〉（旧「アドバンス体験学習」）」があります。「体験学習ファシリテーション〈ベーシック〉」が基礎編、「体験学習ファシリテーション〈アドバンス〉」が応用編となります。「体験学習ファシリテーション〈ベーシック〉」では、既存の実習を用いて、体験学習プログラムを設計し、実施するファシリテーターの力を養います。「体験学習ファシリテーション〈アドバンス〉」では、体験学習プログラムを独自に作成して実施するため、体験学習の設計についても深く学ぶことができます。</p> <p>「体験学習ファシリテーション〈アドバンス〉」に参加される方は、その学びの前段階としてファシリテーションの基礎を学ぶために、本講座（体験学習ファシリテーション〈ベーシック〉）に参加されることをお勧めします。</p> <p>「体験学習ファシリテーション〈ベーシック〉」では以下の内容を扱っていきます。本講座は、南山大学大学院人間文化研究科教育ファシリテーション専攻の授業「体験学習ファシリテーション基礎研究」の内容に準じて行われます。</p> <ul style="list-style-type: none">・体験学習プログラムを進める際の留意点について・ねらいの設定と実習の選択について・各フェーズでの進め方について（導入、課題の実施、ふりかえり、全体でのふりかえり）・参加者が3つのグループに分かれて、各グループで体験学習プログラムの準備を行う・ファシリテーター・グループが体験学習プログラム（90分間）を実施する →他のグループのメンバーは学習者になる <p>ファシリテーター・グループにフィードバックを行う</p> <ul style="list-style-type: none">・体験学習のファシリテーションについての小講義 <p>なお、1回目の週末と2回目の週末の間に、体験学習プログラムの準備が必要になります。</p>
日程	2018年9月1日（土）、2日（日）、15日（土）、16日（日）4日間 10：00～18：00 ※最終日の16日（日）は9：00～18：00
定員	18名
参加資格	当センターの人間関係講座を修了された方、またはそれに準ずる経験をお持ちの方（不明の場合はお問い合わせください）
会場	南山大学 D棟 D43教室
受講料	受講料 34,800円〈税込〉
メルマガ講座報告	<p style="text-align: right;">担当講師 中村和彦 記</p> <p>今回、2回目の開催となった「体験学習ファシリテーション（ベーシック）」は、7月1日（土）、2日（日）、15日（土）、16日（日）の4日間で行われました。この講座は昨年度、「体験学習ファシリテーター基礎講座」として実施されましたが、従来のアドバンス体験学習との位置づけをわかりやすくするために、「アドバンス体験学習」を「体験学習ファシリテーション（アドバンス）」と名称変更し、この講座も名称を変更しました。</p> <p>ちなみに、この講座では既存の実習を用いた体験学習プログラムをファシリテーターとして実践し、他の参加者からフィードバックを受けることを通して、体験学習のファシリテーションについて学びます。「体験学習ファシリテーション（アドバンス）」では、オリジナルな体験学習のプログラムを設計して実施していきます。</p> <p>講座1日目には、ラボラトリー方式の体験学習のファシリテーションについて、小講義を通して、また、私が実施したファシリテーションに対してフィードバックをいただくことを通して、ともに学んでいきました。講座2日目と3日目の午前には、3つのチームに分かれ、それぞれのチームで自分たちが提供する体験学習プログラムについて準備をしました。</p> <p>講座3日目午後と4日目には、各チームが90分間の体験学習プログラムを実施し、その後、他の受講者からフィードバックをもらう、というセッションが行われました。そのような体験を通して、学習者中心の発想で体験学習のプログラムを企画し、実施していくことの大切さ、ファシリテーターとしてプロセスに気づくことの重要性などを学ぶことができました。</p> <p>この講座は隔年での開催で、次の開催は2019年度を予定しています。来年度は「体験学習ファシリテーション（アドバンス）」を開催する予定です。</p>